

「市長と話し合う会」を開催します

市では、市民の皆さんの声を広く伺うため、「市長と話し合う会」を開催します。

昨年度に引き続き、本年度も今後設定するテーマに沿って意見交換会を行います（事前に質問・要望の受け付けは行いません）。

参加を希望する方は、直接会場にお越しください。自由な雰囲気での意見交換が行われるよう、皆さんのご配慮をお願いします。

◆日 時 12月17日⑨ 13時30分～16時

◆場 所 市役所市民室

◆定 員 80人程度

※テーマは広報もばら12月1日号でお知らせします。



問合せ 秘書広報課（3階） ☎(20)1512 FAX(20)1601

市長が行く

第2次3か年実施計画の見直し

No.153

茂原市長 田中豊彦



茂原市では今、令和5～7年度を計画期間とする第2次3か年実施計画の見直しをしています。市民の皆さんも、この物価高で、日々の家計に相当の負担を感じているのではないかと思います。

これまで想定していたコストがかなり膨れてきたため、やむを得ずゴミの新最終処分場建設だけを先行して取り組むことにしました。

令和5年度の予算においては、当面財政調整基金9.8億円を取り崩して予算を何とかクリアしていますが、令和6、7年度の税収見込みでは大幅な増が見込めないため、同じように財政調整基金に頼らざるを得ない状況が想定されています。このままいくと、せっかく積み上げてきた財政調整基金も、あと数年で底をついてしまいそうです。物事はなかなか計画通りには進まないもので、ここまで急激な物価上昇は想定することができなかったために、今後の財政運営がここへきて大変厳しいものになってしまいました。

茂原市でも、急激な物価高で、第1次3か年実施計画に比べて大きな支出増が出てきています。具体的には、各学校にエアコンを設置したこと、ここへきて電気代の急騰により、それをまかなうためのコストがかなり膨れたこと。また資材等の急騰もあり、それまで検討してきた公共投資も大幅な見直しをしなければならぬこと。特に、広域行政で進めようとしているゴミの新最終処分場建設や長生病院B棟改築、西・南消防署の建て替えにおいては、そ

公共施設の統廃合によるコスト削減や、ふるさと納税の返礼品拡充による歳入増に期待したいところですが、なかなかこれといった抜本的な歳入増につながる名案もなく、この際は、「入るを量りて出ざるを制す」の格言のように、支出の大幅な見直しを視野に入れていかなければならないと思っております。追い打ちをかけるように先日の台風による災害処理への支出も増え、本当に何時になったら財政のことを心配することなく、市民会館建設等の前向きな事業に取り組むことができるのか悩ましい毎日です。

例えば、三度の水害との遭遇、厳しい財政状況など、まだまだ再建への道は続きます。引き続き、皆さまのご支援をお願いいたします。